

JPA事務局ニュース <No.17> - 2011年8月8日----->>>

<発行> 一般社団法人 日本難病・疾病団体協議会（JPA）事務局  
〒162-0822 東京都新宿区下宮比町 2-28 飯田橋ハイタウン 610 号  
TEL03-6280-7734 FAX03-6280-7735 [jpa@ia2.itkeeper.ne.jp](mailto:jpa@ia2.itkeeper.ne.jp)

○高額療養費の負担軽減と財源論議に関して（代表理事談話）

高額療養費制度の見直しや、税と社会保障の一体改革のなかで、さまざまな報道がされています。JPA三役にて、JPAとしての現時点での考え方を「代表理事談話」としてまとめましたので、各加盟団体にお伝えいたします。

（以下、全文）

高額療養費の負担軽減と財源論議に関して（代表理事談話）

2011年8月8日

一般社団法人日本難病・疾病団体協議会（JPA）

代表理事 伊藤たてお

<高額療養費制度の改善は急務>

高額療養費の負担限度額の大幅引き下げは、収入の低下と医療費及び周辺費用の高額かつ長期の負担にあえいでいる難病患者等にとっては急務の課題となっています。

<財源論議は国民的合意が必要>

その財源をめぐるさまざまな論議が行われていますが、国民的な合意が必要であり、個々の政策ごとに国民や患者の負担の増加が積み重ねられるような方策は避けるべきと考えます。

<国民皆保険制度の堅持を>

高額な医療費負担の軽減を図りつつ、国民皆保険制度を堅持することを望みます。

\* このメールは、BCCにてJPA加盟・準加盟組織、役員等に活動に役立つニュースを不定期に配信します。メールアドレスのない加盟組織については、FAX、メール便にて配送します。送信もれ、または各組織で配信希望の役員がいる場合は、事務局までご連絡ください。

（追加、訂正、削除などは事務局まで連絡をお願いします。）

\*-----\*

（事務局長・水谷幸司）